

## 平成24年度 第1回 アジアインバウンド部会 議事メモ

平成24年4月12日 16:30~17:30

於：ワークピア横浜 201号室

■YCVB 新任事業部長山内弘樹よりご挨拶

■配布資料説明 (YCVB 青木)

■平成24年度 YCVB 海外セールスの活動について (YCVB 石井)

・平成24年度 YCVB 海外セールス運営体制

石井 (全体総括)

小島 (訪日教育旅行受け入れ体制作り・VJ 事業招聘受け入れ担当)

青木 (全体主務者)

長澤 (全体補佐)

(1) アジアインバウンド部会について

今年度の部会は6回実施予定。4月から偶数月開催を予定。緊急の場合は幹事会に図り、実施。

- ① 箱根・鎌倉を始めとした「神奈川ゴールデンルート」の拡充  
→神奈川県主導で観光資源開発・地域連動、ルート開発を目指す
- ② 「美の横浜」のコンテンツ拡充に向けた取り組み  
→富裕層(個人)を狙ったプレミアム商品造成、既存商品の見直しを図る
- ③ VJ 事業や地域連携など、YCVB の事業に連動した海外セールスおよび展示会出展
- ④ オール横浜出展  
出展予定⇒トラベルマート2012(国内)11月場所未定  
⇒TTAA(タイ)8月予定(事業者様方の出展希望によって)

(2) VJ (ビジットジャパン) 事業

- ①羽田空港を利用した韓国・台湾・香港向けプロモーション事業
  - ・横浜側主導により、箱根、秋葉原、川崎と地域連携
  - ・鉄道利用による横浜拠点のFIT向け回遊ルート形成
  - ・ポップカルチャーに縁のある地域の連携
  - 出展予定⇒ITF(台湾) 10/26~29  
⇒G-STAR(ソウル) 11月予定  
※メディア招聘 8~10月予定
- ②中国人旅行者需要喚起型広告宣伝事業
  - ・横浜主体により、台東区、箱根町と連携

- ・羽田空港からのアクセスの良さをプロモーション
  - ・高級感、特別感があり、短期旅行可能な観光ルートで訴求
- 出展予定⇒CITM（上海） 11/15～18

※メディア、旅行代理店招聘 8～10月予定  
など

### （3）横浜市地域連携事業

- ①羽田便活用によるシンガポールからの誘客強化事業（提携先との協議中）

出展予定⇒NATAS（シンガポール） 8月予定

出展参加募集 5月下旬？

### （4）美の横浜企画

- ①横浜のブランド商品化

・3年目。プレミアム感、高級感、昨年度よりバージョンアップした商品造成

- ②中国市場プロモーション（現地セミナーの開催）

現地セミナー予定⇒中国国内の都市（未定） 10月 or 11月予定

※昨年は上海にて、午前：BtoB（旅行会社・メディア）、午後：BtoC（ブロガー）

本年についてはこれから検討

### （5）関係都市とのネットワーク連携事業

- ①香港政府観光局との2WAYプロモーション予定

・ドラゴンボートレースで横浜杯を企画、優勝チームを来年横浜に招聘

- ②仁川（インチョン）との2WAYプロモーション予定

・観光大使、FAM ツアーなどの交流

## ■平成24年度アジアインバウンド部会について（YCVB 青木）

### （1）幹事互選

・立候補なし

・YCVB事務局推薦3名発表、承認後ご挨拶

新横浜ラーメン博物館 一重 治様（幹事長）

横浜ロイヤルパークホテル 植田 庸子様

横浜八景島シーパラダイス 蒲谷 文一様

### （2）部会方針について（新横浜ラーメン博物館 一重 様）

- ①過去2年の部会の成果

・テーマ：22年度「オール横浜」、23年度「チーム横浜」

→事業者間の温度差があった。

・数値化された成果を出せなかったことが反省点

## ②今年度の方針

YCVB の事業方針となるべく近づけるように部会の事業方針を決めた。

- ・地域連携「神奈川ゴールデンルート（横浜・箱根・鎌倉）」  
→「第四の観光都市を作りたい」（神奈川県知事）という希望実現のためにも横浜・箱根・鎌倉のトライアングルで盛り上げる必要がある。
- ・「美の横浜」推進
- ・VJ 事業推進  
→「2010 年度インバウンド 1000 万人」を達成できなかった。  
今年は昨年の反動がある可能性があり、勝負の年。  
YCVB が中国、台湾、ソウルに出展 or 出張予定、事業者も是非参加を。

※先日、新横浜ラーメン博物館に一度に7ヶ国の人々が来場した。  
流れがきているのではないか。

## ■その他（YCVB 青木）

- (1) 賛助会員交流会について
  - ・4月18日にパンパシフィック横浜ベイホテル東急にて事業説明会・交流会開催予定
  - ・賛助会員以外のオブザーバーを募集中
- (2) YCVB 法人向けサイト新設の案内
- (3) 横浜観光情報サイトの中国語サイトリニューアル
  - ・事業者様が作った中国語情報があれば YCVB サイトで紹介可能
- (4) 神奈川新聞読者プレゼントコーナーについて
  - ・掲載希望事業者様を募集中
- (5) 横浜パークルーズについて
  - ・現時点では国内向けイベントだが、今後はインバウンドでも活用したい
  - 今後、観光資源部会との連動も必要
- (6) 外国人宿泊人数調査実施について
  - ・ホテル様には追って連絡

以上

## 平成24年度 アジアインバウンド部会方針案

### 1 地域連携及び観光資源開発

#### (1) 箱根・鎌倉を始めとした「神奈川GR」の拡充

- ①箱根との連携強化
- ②鎌倉との連携着手
- ③箱根鎌倉連携による商品造成

#### (2) 「美の横浜」のコンテンツ拡充に向けた取組み

- ①美の横浜コンテンツ開発
- ②美の横浜2012宿泊プランの造成（ホテル向け）
- ③中国市場プロモーション(現地セミナーの開催)  
海外現地セミナー予定⇒ 中国国内の都市（未定） 10月 or11月予定

### 2 セールス&プロモーション

#### (1) VJ 事業や地域連携など、YCVB の事業に連動した海外セールス及び展示会出展

- ①VJ 事業による海外出展の参加（YCVB が現地出張できる催事に限る）  
出展予定⇒ ITF（台湾） 10/26～29  
⇒ G-STAR（ソウル） 11月予定  
⇒ CITM（上海） 11/15～18

#### ②横浜市地域連携事業

出展予定⇒ NATAS（シンガポール） 8月予定

箱根鎌倉連携による共同プロモーション

#### (2) オール横浜出展

出展予定⇒ トラベルマート2012（国内） 11月予定  
⇒ TTAA（タイ）[検討中] 8月予定

# 横浜バークルーズについて

横浜バークルーズの概要と展開

2012/4/27



1

## 横浜バークルーズとは

公益財団法人 横浜観光コンベンション・ビューローの観光資源開発部  
会「Jazz&Bar部会」から誕生、

現在は**一般社団法人横浜バークルーズ**として活動をしています。

「**All横浜のBarが横浜の観光を盛り上げる**」をコンセプトとし、  
日帰り横浜観光を滞在型観光へ移行すべく、

**夜のBar横浜をハブとし昼の観光へつなげながら**  
**地域経済の活性化を図る事を目的とした団体です。**



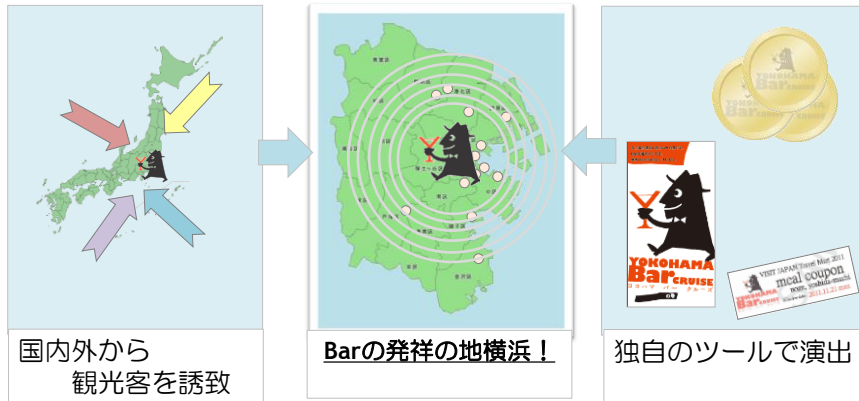
2012/4/27



2

## 横浜バークルーズの展開

安心して楽しく横浜の夜観光を楽しんで頂く提案をします



昼への誘導で滞在型観光!

Bar Hopping!で地域交流!

ツールでギフト需要!

2012/4/27

 ©Yokohama Bar Cruise, INC.

3

## これまでの活動

### 2010年

9月21日

横浜観光コンベンション・ビューロー観光開発部会ツアー

### 2011年

6月29日

リハーサルクルーズ(吉田町)

7月24日

はまっ子旅くらぶ クルーズ

11月21日

VISIT JAPAN Travel Mart2011

横浜おもてなしナイト(野毛、吉田町)



### 2012年

2月1日

～3月14日

バレンタイン&ホワイトデー ヨコハマバークルーズ  
(野毛、吉田町)



2012/4/27

 ©Yokohama Bar Cruise, INC.

4

## 横浜バークルーズ 概要

- ・ 社名 一般社団法人 横浜バークルーズ
- ・ 代表者理事 小林直樹、田中友尋
- ・ 設立 平成23年（2011年）10月24日
- ・ 所在地 〒220-0011  
神奈川県横浜市西区高島 2-10-13 横浜東口ビル
- ・ WEBサイト <http://yokohamabarcruise.org/>
- ・ 業務内容
  1. 横浜にある飲食業への利用者誘致における地域活性化
  2. 点在している飲食店舗における橋渡し
  3. 遠方から来る利用者にとってもわかりやすいクリアな仕組み作り
  4. 観光地「横浜」の夜利用における、滞在型「横浜」へのシフト作り
  5. 新たな観光資源の開発と拡販
  6. 各団体（町内会、商店街、組合等）の連携及び業務請負

2012/4/27



5

横浜の夜景と、お酒と、夜の街。日本いちBarが集まる街。港町横浜。横浜バークルーズ「ツアーで夜の港街横浜を味わってみませんか？」

**YOKOHAMA Bar CRUISE**  
ヨコハマ バー クルーズ

検索

ホーム | 概要 | 活動 | 発行物

2011年 12月18日 木曜日

Yokohama Bar Cruise

神奈川県全域・東京都町田市の地域情報紙

外国人に魅力を紹介

相模原・東京多摩 県 央 横須賀・三浦 湘南・県西

青葉区 | 緑区 | 港北区 | 鶴見区 | 磯谷区 | 泉区 | 戸塚区 | 栄区 | 金沢区 | 港南区 | 中区・西区 | 磯子区 | 保土ケ谷区 | 鶴見区 | 神奈川区

横浜 | 川崎 | 相模原・東京多摩 | 県 央 | 横須賀・三浦 | 湘南・県西

文字サイズ 標準 大きく

RSSを購読

地図から選ぶ  
地図から発行地域を  
選ぶ方はコチラ

最新号:2011年12月1日号

「横浜おもてなしナイト」がタウンニュースで紹介されました  
「横浜おもてなしナイト」がタウンニュースで紹介されました。記事のタイトルは「外国人に魅力を紹介...」[more]

Microsoft Office mac 2011

ヨコハマバークルーズとは

**YOKOHAMA Bar CRUISE**  
ヨコハマ バー クルーズ

ヨコハマバークルーズとは、「横浜の夜の観光資源」を活性化させる、という志のもと、横浜市内の様々な分野で活躍する人材が集まって結成された組織です。  
現在の懸念事項に繋がられている[...]

活動



ヨコハマバークルーズが、日々すすめている活動や、横浜市内に点在している飲食店に対してお手伝いする地方観光客及び海外からの観光客を誘致支援、などの各種活動をご報告いたします。[...] ©Yokohama Bar Cruise, INC.

お知らせ

プレス・報道関係  
イベントの皆様用

お問合せフォーム

6

## 横浜バークルーズin中華街の巻 スケジュール(案)

18:00	集合（お店調整中） 食事：横浜バークルーズと当日の説明 マップ、チケットを参加者へお渡しします。
19:30	バークルーズ開始 チケットで2店舗クルーズします。 Staffはヘルプディスクとして待機します。
20:30	Staffがアンケートにお店を回ります。
22:00	ヘルプディスク終了





## 神奈川新聞読者プレゼントコーナー「ヨコハマ@通信」

### 掲載希望事業者様の募集について(4～6月掲載枠)

- 1 掲載枠概要  
神奈川新聞 i バザール (情報ページ) 内の囲みコーナー「ヨコハマ@通信」(モノクロ)
- 2 掲載日  
毎週木曜日 (原稿の締め切りは前の週の水曜日まで)
- 3 掲載形態  
テキスト 約 300 字  
画像 1 枚
- 4 内容  
横浜に来訪するきっかけとなる情報や集客につながる情報で、プレゼントや割引などの協賛をしていただけるイベントや施設紹介、商品紹介など  
※掲載情報は「横浜観光コンベンション・ビューローからの情報提供」と記載されます。  
※応募の受け付け、プレゼント等の発送は当方で行います。
- 5 掲載手続きについて  
掲載をご希望の事業者様は、下記担当者までその旨ご連絡ください。  
掲載枠の空き状況をご案内いたします。

## ヨ コ ハ マ @ 通 信

### 県立歴史博物館で「ヨコハマ・ヨコスカ ストーリー」

太平洋戦争終結後、横浜と横須賀は進駐軍の外国人兵士の姿であふれていました。彼らは音楽、映画、洋服、食べ物などの外国文化をもたらし、人々はその文化を驚きと興味を抱きながら受け入れ、戦後復興の道を歩んでいきました。

県立歴史博物館で、21日にスタートする特別展「ヨコハマ・ヨコスカ ストーリー—二つの港町の戦後文化—」(6月17日まで)は、二つの都市を舞台に展開した昭和20年代の様相と戦後復興の歩みを音楽や映画、ファッションや食物などにまつわる資料約130点を選じて紹介します。

午前9時半～午後4時半最終入館。4月30日を除く月曜休み。900円、20歳未満と学生600円、65歳以上と高校生100円、中学生以下・障がい者手帳持参者無料。☎045(201)0926。



★同展入場券をペア1組にプレゼント 希望者は〒国番号を明記し、4月11日までにファクスで横浜観光コンベンション・ビューローへ。☎045(641)7485。



(情報提供：横浜観光コンベンション・ビューロー)

#### 【担当】

事業部 企画戦略部門

大嶋 太

TEL 045-221-2111 FAX 045-221-2100

E-MAIL oshima@www.welcome.city.yokohama.jp